

令和 6 年度

事業報告

社会福祉法人 遊佐厚生会

令和6年度 法人の事業報告

1. 経営の概要について

社会福祉法人遊佐厚生会は、社会福祉法人という公共的、非営利的、公益的な存在意義のもと、自律的、主体的な法人経営を目指しております。令和6年度においても法人経営の基本方針として、安全と安心の福祉サービスを提供すること、地域福祉に貢献すること、自律した経営の確立に努めることなど7項目を掲げ、各施設ではこれらを踏まえ施設ごとの理念、方針、計画を持って経営にあたってきたところです。

一方、法人が抱えるいろいろな課題の中、令和6年度においては遊佐厚生会の資質向上に取り組むとともに地域貢献においては、7月の大雨災害で海岸清掃は実施できませんでしたが、法人全体で子ども食堂への支援やフードバンク活動、協賛金等交付事業を実施し、また各施設においても独自の地域貢献活動に取り組みました。

月光園では、入所利用状況については1年を通した1日の平均利用者数は昨年度より減少しており、施設入所を希望する利用者も減少傾向にあることから入所者数も低下傾向にあります。短期入所では、感染症予防対応による利用制限などにより、年間稼働率は前年より減少しております。

ゆうとびいでは、生活介護の1年を通した1日の平均利用者数は減少しておりますが、就労継続支援B型の1日の平均利用者数は昨年より若干増加しております。

ゆうすいの入所利用状況は、年間退所者が昨年度より少なく、加えて入院等の空床数も若干改善したこと等により、年間稼働率は前年より上回っております。短期入所は、利用頻度の大きい利用者が施設入所や病院への入院に切り替わったことなどや感染症が発生したことなどにより定期利用者や長期利用者が減少した結果、年間稼働率は昨年を下回る結果となっております。デイサービスについては、利用者の体調悪化等により利用中止になる方が多く、年間を通じた利用者は大きく下回りました。ケアプランセンターについては、地域包括支援センターと連携を図り、地域における特性や課題、意見等の収集に努めたことにより、総受託件数は増加しております。

にしだての入所利用状況について、前年に比べ退所者は増加しましたが新規入所者を迎えるまでの延べ空床数が改善されたため、年間稼働率は前年を上回る結果となりました。短期入所についても、空き情報のホームページへの掲載等により入所を呼びかけたことにより、年間稼働率は前年を上回る結果となっております。

2. 法人経営について

評議員会は、定時評議員会 1 回、臨時評議員会 1 回、年間計 2 回開催しました。定時評議員会では、事業報告と前年度決算の承認、理事・監事の報酬等支給総額の決定、理事、監事の選任等を審議し、決算（資金収支計算書）3 ヶ年推移等について報告をしました。また、臨時評議員会では新年度事業計画や新年度予算について協議しました。

理事会は、年間計 8 回の開催となりました。議案のうち事業案件では契約の締結、事業報告・事業計画など、予算等の案件では収支予算・補正予算・収支決算など、規程等の案件では、規程の一部改正等の議案を審議しました。また、定期的に理事長、常務理事より職務執行状況として各施設の利用状況や経営実績、重要事項の報告を行なっています。

議案数は、評議員会 4 件、理事会 56 件、計 60 件を提出し、全議案について原案どおり議決されました。

議案の内訳は、次のとおりです。

人事案件	0 件
事業案件	1 5 件
予算・決算・補正予算案件	1 0 件
規程等（改正・設定）案件	3 5 件

経営会議は、経営の健全化を図るため理事長、常務理事、各施設長、各課長の出席により毎月開催し、会計事務所の指導をいただきながら各施設の経営実態の報告、内容分析、協議等を行なってきました。

令和 6 年度の事業活動実績は、法人全体でサービス活動収益は 1,243,744 千円、前年比 103.48%で 41,828 千円増、サービス活動費用は 1,273,982 千円、前年比 105.33%で 64,438 千円増、サービス活動増減差額は△30,238 千円で前年比 22,611 千円減となりました。経常増減差額については△20,478 千円、前年比 14,177 千円減となりました。

収益では、介護保険事業収益、障害福祉サービス等事業収益ともに報酬改定により増となり、費用では、人件費が大幅な増となり、事務費も物価高騰に伴い費用が増となりました。

*法人並びに各施設の決算状況は、別紙のとおりです。

3. 役員等人事管理について

法人役員の人事については、評議員、理事、監事とも新たな選任はありませんでした。

職員採用については、正規職員 10 名を新規採用としました。うち、看護師が 2 名、介護員で契約職員から正規職員への登用が 3 名となります。

職員の人材育成については、職種ごとの現任者研修、全国、地区、県規模の研修に派遣、オンライン並びに内部研修を実施したほか、資格取得研修への派遣を行いました。

4. 苦情処理関係について

社会福祉法第 82 条の規定に基づき、5 名の第三者委員で構成する「苦情処理委員会」を設置しております。

年度当初には委員会を開催して、各施設の状況などの報告を行っております。

また、感染症等を考慮しながら苦情相談日を設け、利用者や家族等が気軽に申出ができるような環境を整え、苦情解決に対応いただきました。

月光園・ゆうすい・あいあい・ゆうとぴい・にしだての各施設で年間計 16 回の「苦情相談日」を開催いたしました。その苦情申出・受付状況は次のとおりとなっております。

令和 6 年度 苦情申出・受付状況

相 談 事 項	月 光 園	ゆうすい等	ゆうとぴい	にしだて
介護に関するもの	0	0	0	0
看護に関するもの	0	0	0	0
金銭に関するもの	0	0	0	0
利用者同士に関するもの	0	0	0	0
施設サービスに関するもの	0	0	0	2
その他	0	0	0	0
計	0	0	0	2
申出利用者数	0	0	0	2

5. 情報開示について

事業運営の透明性を確保するため、社会福祉法や諸規程に基づく事業報告、収支計算書類等の関係書類を備え置いて、一般の閲覧に供するなど対外的な情報開示に適切に対応してきました。

また、法人ホームページ及び各施設の広報に決算等の概要を掲載し、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにも計算書類等の情報開示を行っており、透明性・信頼性に応えるよう努めてきました。

令和6年度 障がい者施設事業報告

経営の概要について

月光園における利用状況は、入所された方が6名、退所された方が6名、年度末に在籍されている方が63名でした。1年を通した1日の平均利用者数は63.2名、稼働率は90.7%となりました。前年度と比較すると1日の平均利用者数は1.5名の減という結果でした。

施設入所に該当するような方が潜在的にいるものの、在宅介護を希望する家族が多く利用に繋がらない状況があります。施設入所を希望する利用者の減少傾向に加え、利用者の高齢化・重度化に伴い入院や死亡により退所者が出ている事が稼働率低下の原因と思われます。これからも利用者の高齢化・重症化・多様化への対応と生産性向上への取り組みを進めていきます。

短期入所では年間稼働率83.8%と前年より7.9%減少しました。感染症予防対応による利用制限が稼働率に影響しました。

相談支援センターにおいては、相談件数2,952件で前年より355件の減、利用計画作成件数は93件で19件の増、モニタリング件数は337件で23件の増となりました。これまで開催を控えていた『カフェ おんりー・わん』については7月から感染症の状況を確認しながら毎月第2土曜日に開催しています。

ゆうとびいにおいては、生活介護の1日の平均利用者数は8.7名、稼働率87.1%と昨年に比べ10.5%の減になりました。利用者の方が複数の事業所を利用していることで感染予防対応により稼働率に影響しました。就労継続支援B型は1日の平均利用者数が5.5名、稼働率は55.2%となり、昨年より0.5名の増となりました。就労継続B型は利用者が少しずつ増えてきていますが、利用者が増えることで平均賃金が下がります。利用者の就労生産意欲を維持しながら平均賃金とのバランスをとり、利用者の健康状態を見ながら、これからも稼働率の向上に向けた取り組みを継続していきます。

障がい者施設全体の決算額は、サービス活動収益が471,234千円(13,838千円増)、同活動費用は463,987千円(17,549千円増)でした。従ってサービス活動増減差額は、7,246千円(3,710千円減)、経常増減差額においても9,958千円(871千円減)という結果となりました。

施設整備では、月光園における高圧受電設備更新工事を始め、各施設において経年による設備の修繕、備品購入などを含む施設整備を計画的に実施しています。

障がい者支援施設 月光園事業報告

【重点事項】

1. 生活支援について

- ・利用者一人ひとりの支援計画に沿った支援の提供に取り組みました。また、家族、他職種間の情報共有を図り、個人の思いや意向を汲み取るサービス担当者会議を開催しました。
- ・利用者の出来ることを引き出しながら、生活の質の向上に取り組みました。
- ・虐待行為、身体拘束については委員会を中心とした研修、啓発活動に取り組み、職員一人ひとりが虐待を見逃さないよう努めました。
- ・「ひやり・はっと報告書」「事故報告書」が提出された時は、速やかに原因の検証を行い、原因と対策を職員に開示し再発防止に努めました。

2. 医療と健康管理について

- ・医療では、高齢化・重度化が進んでいる中早期発見と予防に努め、主治医との連携にて早期回復に努められるよう職員と情報を共有し、ADLの低下にならないように努めました。
- ・主治医と連携し、日頃から精神疾患を含む利用者の傾聴に努め不安なく生活できるように努めました。
- ・感染症では、施設職員へ「持ち込まない・拡げない・持ち出さない」を周知し利用者へ感染しないように努め、感染症が発生した場合速やかに感染対策委員会を立ち上げ感染拡大防止に努めました。

3. 栄養管理と給食について

- ・季節の行事食やセレクトパン献立を実施し、利用者に喜ばれる食事の提供を行いました。
- ・給食委託会社と連携し、食品や厨房内の衛生管理を行い、利用者の状態に応じた安全な食事の提供に努めました。
- ・他職種と情報を共有しながら栄養ケア計画を作成し、利用者の健康維持・増進に努めました。

4. リハビリ活動について

- ・利用者一人ひとりに合わせた個別の機能訓練プログラムを計画し、毎日を生き生きとその人らしく生活してもらえるよう支援しました。
- ・創作活動では、技能を生かした個人作品や利用者同士協力して作り上げていく共同作品の製作に取り組みました。
- ・生活介護や短期入所の利用者に、リハビリ機器を使った全身運動の提供や安全な過ごし方のアドバイス等の個別対応を実施しました。

5. 職員研修について

- ・外部研修の情報を公開し自主的な参加を促し、また研修内容によっては適任者への受講を勧め業務に活用出来るよう努めました。
- ・内部研修ではコロナ感染に考慮し、大勢の職員が集まる事がないよう DVD やパソコンを使った視聴研修を取り入れ、専門職に必要な知識や技術の向上、スキルアップに取り組みました。
- ・利用者の重度化により喀痰吸引業務の必要性が高くなり、業務をスムーズに行うために喀痰吸引等研修への参加を積極的に進めました。
- ・利用者の適切な支援内容の検討がなされ、利用者一人ひとりの生活、権利を守るために専門的知見を深めるよう、サービス管理責任者研修への参加をしました。

6. 家族・地域との連携について

- ・家族と一緒に行事や家族会事業が行えない状況の中、電話・ハガキなどで利用者の近況を伝えるなど、コミュニケーションを図りながら信頼関係を築けるよう努めました。
- ・ホームページではより見やすく、わかり易い情報の発信を心がけました。月光園だよりを通して行事や事業の取り組み、施設生活の様子を家族や地域の関係者に紹介しました。

7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者の安全確保と施設の災害時の備えに努めました。
- ・職員手順訓練を実施し、火災や不審者対応の手順方法を確認して、設備操作方を覚え有事に適切に使用できるよう備えました。
- ・夜間避難訓練を実施し、夜の状況を実際に体験することで、日中の想定訓練には無い現実的な訓練を実施しました。火災一斉メールを送信する通報訓練を行いました。

8. 短期入所サービスについて

- ・利用者、家族とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築き安心・安全に利用して頂けるよう一人ひとりに寄り添った支援に努めました。
- ・本人、家族の要望に配慮し、一人ひとりに合った利用日数、生活様式、居室環境を整えたサービスの提供に取り組みました。
- ・各関係機関や相談支援専門員との情報を共有し合い、相互間の連携を意識してより良い支援に努めました。

障がい者相談支援センター月光園事業報告

【重点事項】

1. 相談支援業務について

- ・障がいがある方でも、その人らしく安心して地域生活を送ることができるよう、暮らしに関する心配ごとなどを、一緒に考え、必要に応じた支援を行い関係各所と連携しサポートしました。
- ・施設を生活の場としている方が、施設の中だけにとどまらず、家族、地域とのつながりのある生活が送れるよう支援しました。

2. 関係機関との連携について

- ・幼少期から本人の特性や成長に合わせ、必要なサポートが受けられるよう、行政、学校などの各関係機関と連携しながら切れ目のない適切な支援ができるよう取り組みました。
- ・多職種間と連携し、情報共有をしながらその人が望む生活の実現に向けてサポートしました。

3. 相談支援の質の向上を目指して

- ・研修や相談支援部会等に参加し、相談支援に必要な専門的な知識と技術、情報等の獲得に努めました。
- ・その人を取り巻く環境等を汲み取りながら、適切な相談支援が提供できるよう、利用者の思いに寄り添い、信頼関係に基づいた支援を行いました。

4. 「カフェ おんりー・わん」について

- ・地域に住む方々どなたでも利用できるくつろぎの場として、ゆったりとした時間と温もりのある空間を提供しました。
- ・障がい児、障がい者をもつ家族の交流の場としても利用していただけるよう、各関係機関に働きかけました。

令和6年度 障がい者支援施設月光園利用者の状況

1. 市町村別状況

	鶴岡市	酒田市	遊佐町	庄内町	三川町	計
男	15	12	4	3	0	34
女	10	14	4	1	1	30
計	25	26	8	4	1	64

2. 入退所状況

入所		自宅	他の施設	病院	その他	計
	男	3	0	1	0	4
	女	2	0	0	0	2
	計	5	0	1	0	6
退所		自宅	他の施設	入院治療	死亡	計
	男	0	0	0	2	2
	女	0	0	2	2	4
	計	0	0	2	4	6

3. 年齢別利用者数

	～19歳	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	計
男	0	1	2	4	8	13	6	34
女	0	0	0	5	6	11	8	30
計	0	1	2	9	14	24	14	64
平均年齢		60.6 歳	最高齢		76 歳	最年少		24 歳

4. 外出・外泊状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出	30	4	3	3	0	15	9	14	8	10	7	8	111
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5. 面会状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	9	23	32	21	42	3	25	25	24	23	35	35	297
人数	14	34	48	35	84	6	50	40	40	39	55	67	512

6. 主たる障害原因

	脳性麻痺	脳血管疾患	脊髄損傷	視力障害	難病	その他	計
男	6	8	3	1	0	14	32
女	9	7	0	2	4	10	32
計	15	15	3	3	4	23	64

7. リハビリ実施（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者人数	579	1382	1403	1389	1642	1355	1174	1205	1800	1998	2676	2497	19100

8. リハビリ項目別(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
機能訓練	262	482	418	492	591	420	518	439	499	600	870	849	6440
手指訓練	34	61	62	59	82	106	57	54	57	111	121	121	925
言語訓練	48	108	102	102	101	78	38	43	55	49	79	75	878
関節可動域	81	174	152	179	160	96	119	147	169	184	260	247	1968
音楽療法	0	227	387	239	350	418	302	234	647	617	747	670	4838
ADL拡大	82	213	185	201	228	139	120	161	238	284	395	350	2596
レク療法	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
運動療法	44	107	92	108	120	96	107	116	120	130	190	177	1407
物理療法	11	10	4	7	3	0	9	11	14	23	13	7	112
自然療法	16	0	0	2	7	2	3	0	1	0	0	1	32

9. 施設内診療状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科回診	85	36	48	76	32	19	33	71	64	29	20	18	531
精神科回診	27	32	28	28	28	28	28	28	27	27	27	26	334
嚥下往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注射・点滴	88	88	38	92	33	32	105	24	47	2	2	2	553
褥瘡処置	0	28	28	15	6	6	21	33	35	12	9	10	203
瘡処置	189	232	232	234	227	227	183	166	194	200	199	238	2,521
軟膏処置	115	207	245	202	209	236	223	166	118	149	165	135	2,170
疼 痛	53	72	78	69	66	71	59	54	55	61	59	68	765
点 眼	413	551	452	545	542	512	494	383	393	374	379	330	5,368
膀胱洗浄	78	57	92	81	66	45	62	49	47	35	33	47	692
浣腸60ml	0	0	0	0	0	1	0	1	5	1	3	0	11
排便坐薬	150	273	211	199	184	181	242	195	125	170	155	187	2,272
採 尿	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
採 血	6	64	4	1	5	1	6	63	2	2	8	0	162
導 尿	0	2	1	2	2	2	3	0	0	3	2	2	19
経管栄養	529	652	637	643	635	613	572	533	593	621	614	697	7,339
留置カテーテル	219	248	222	217	219	203	242	211	196	207	203	217	2,604
吸 引	3	0	4	2	3	1	16	8	0	3	0	5	45

10. 入院状況（延日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本海総合病院	51	0	28	43	67	46	18	7	9	39	0	13	321
庄内余目病院	0	0	22	0	0	0	0	0	0	9	0	0	31
遊佐病院	0	0	0	0	0	7	13	74	77	113	42	0	326
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	51	0	50	43	67	53	31	81	86	161	42	13	678

11. 通院状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遊佐病院	2	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	3	13
日本海総合病院	4	7	6	8	7	4	13	5	7	6	5	7	79
佐々木歯科医院	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	2	1	7
庄内余目病院	2	1	0	2	0	3	3	0	1	1	1	1	15
その他	5	5	1	5	3	4	3	3	6	2	2	4	43
計	13	15	9	17	11	12	21	8	15	10	10	16	157

12. 障害支援区分状況（3月末現在）

	障 害 支 援 区 分					平均障害 支援区分
	3	4	5	6	計	
男	1	5	12	16	34	5.3
女	2	3	7	18	30	5.4
計	3	8	19	34	64	5.3

13. 短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	150	155	150	155	155	150	155	150	155	155	140	155	1,825
延べ日数	152	138	123	139	170	99	148	153	157	136	114	138	1,529
稼働率（%）	101.3	89	82	89.7	109.7	66	95.5	102	101.3	87.7	81.4	89	83.8

令和6年度 障がい者相談支援センター相談件数等の状況

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	13	7	5	10	8	4	13	13	2	8	4	6	93
モニタリング件数	28	18	34	34	15	33	33	23	29	30	20	40	337
相談回数	295	208	241	280	261	247	293	256	250	169	223	229	2,952
前年度作成件数	14	3	7	3	8	2	4	14	5	7	3	4	74
前年度 モニタリング件数	24	16	30	34	19	31	25	19	31	27	20	38	314
前年度相談回数	349	339	321	292	262	232	249	201	208	284	281	289	3,307

令和6年度 ボランティア受入状況

〈団体の部〉

計 2 団体 延 17 名

敬称略

NO	ボランティア名	市町名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	民生児童委員奉仕活動	遊佐町	6/19 (水)	草むしり奉仕	14
2	中高生ボランティア	遊佐町	1/6 (月)	メッセージ張り紙持参	3

〈個人の部〉

計 2 名 延 11 名

敬省略

NO	個 人 名	期 日	活 動 内 容
1	梅津幸士	毎月第二水曜日 5月13日・7月10日・ 11月13日・3月12日	傾聴ボランティア (オンライン)
2	山崎真由美	4月11日・6月12日・8月21日・ 10月9日・12月11日・2月12日	傾聴ボランティア (オンライン)

令和6年度 実習・施設見学受け入れ状況

計 15 件 延 33 名

NO	月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	人 数
1	6月3～15日 9月2～25日	羽陽短期大学実習受け入れ	実習	2
2	8月1日	酒田光陵高校生	施設見学	1
3	8月21日	酒田南高校生	施設見学	1
4	11月6～8日	遊佐高校生	インターンシップ	1
5	11月13日	NPO法人くれよんはうす	施設見学	3
上記の他、 サービス利用施設見学		入所希望者 ショート利用希望者	2回 8回	5名 20名

令和6年度 栄養管理状況

区分 月別	栄 養 量						食 費									
	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg		鉄 mg	ビタミンB1 mg	ビタミンC mg	食費総額		1人1日		1人1ヶ月		給食延人数	
				g	mg	円			円	円	円	円	円	円	人	
4月	1,852	68.0	49.7	565	8.1	660	0.98	89	2,020,832	円	993	円	29,796	円	6,104	人
5月	1,834	67.1	46.6	554	7.6	515	0.90	88	2,027,938	円	993	円	30,797	円	6,124	人
6月	1,842	67.3	48.1	576	8.0	566	0.87	87	1,941,060	円	993	円	29,801	円	5,862	人
7月	1,866	68.3	47.7	584	7.3	710	0.94	89	2,016,256	円	993	円	30,785	円	6,091	人
8月	1,854	68.2	48.4	569	7.3	520	0.95	86	2,074,512	円	993	円	30,785	円	6,267	人
9月	1,874	68.2	48.4	597	8.2	568	0.93	90	1,943,282	円	993	円	29,780	円	5,873	人
10月	1,870	67.8	50.4	580	7.7	519	0.94	89	2,045,076	円	993	円	30,775	円	6,180	人
11月	1,860	67.8	48.8	558	7.7	577	0.92	84	1,967,658	円	992	円	29,768	円	5,949	人
12月	1,881	66.8	49.1	581	7.7	579	0.90	89	2,017,620	円	993	円	30,781	円	6,096	人
1月	1,837	68.8	47.2	554	7.8	614	0.94	82	1,973,510	円	993	円	30,779	円	5,963	人
2月	1,852	67.3	47.6	576	8.1	543	0.94	99	1,765,896	円	993	円	27,809	円	5,334	人
3月	1,867	67.7	48.0	561	8.0	534	0.93	102	1,977,558	円	993	円	30,791	円	5,973	人
合計	22,289	813.3	580.0	6,855	93.5	6,905	11.1	1,074	23,771,198	円	11,916	円	362,447	円	71,816	人
月平均	1857	67.8	48.3	571	7.8	575	0.93	90	1,980,933	円	993	円	30,204	円	5,985	人

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB1 mg
1857	67.8	48.3	571	7.8	575
					90

1人1日当たりの食費		
朝食	昼食	夕食
221円	419円	353円

令和 6 年度防災活動報告

防 災 委 員…… 1. 防火管理者 2. 防災計画担当 3. 安全指導担当
4. 設備用具担当 5. 救護担当 6. 非常食担当

◎ 訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
5 月 31 日 (金)	防災研修会 1 回目	新規アドレス登録 テストメール送信	第 1 回防災委員会 (5/21)	
6 月 27 日 (木)	昼間避難訓練 消防立会い	火災一斉メール送信		
7 月 8 日 (月)			第 2 回防災委員会 (7/8)	
8 月 20 日 (火)		防災設備保守点検 (委託業者)	第 3 回防災委員会 (8/20)	防災食の日 (9/1)
10 月 21 日 (月)	夜間避難訓練	火災一斉メール送信	第 4 回防災委員会 (10/28)	
10 月 22 日 (火)	BCP 訓練 (法人) 地震想定訓練	火災一斉メール送信 消防遊佐分署立入検査 (10/30)		
12 月 10 日 (月)	発電機接続訓練		第 5 回防災委員会 (12/10)	
2 月 17 日 (月)		防災設備保守点検 (委託業者)	第 6 回防災委員会 (2/17)	防災食の日 (3/11)

※委員会開催日に防災点検実施

令和6年度 月光園年間事業表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	観桜会 グループ外出	グループ外出	グループ外出	七夕 夏祭り グループ外出	グループ外出		お楽しみ会 グループ外出	グループ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	クリスマス会	新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り
家族												役員会
教室	カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	カラオケサークル	カラオケサークル
給食	開園記念日献立 お花見献立	端午節句献立	笹巻き	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り献立	冷やしラーメン献立	秋彼岸献立 防災献立	芋煮献立 実りの秋献立	選択メニュー	冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立	正月献立 七草献立 新春もち献立	節分献立 鱈腹献立 鍋献立	ひな祭り献立 防災献立 春彼岸献立
看護	体重血圧測定	体重血圧測定 血液検査	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 胸部レントゲン	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 血液検査 インフルエンザ	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理	ふれあい相談	下半期監査	防災訓練	夜間避難訓練 ふれあい相談日		全国大会(宮城) 月光園日より発刊	防災訓練 上半期監査 ふれあい相談日	東北ブロック(秋田)	防災訓練 ワックス掛け	ふれあい相談日		月光園日より発刊 防災訓練
定例行事	*利用者懇談会 *給食懇談会 *あゆみ会運営委員会 *喫茶 *グループ外出			*企画会議 *入所判定会議 *サービス向上委員会 *グループ会議 *サービス担当者会議 *身体拘束・虐待防止委員会 *リスクマネジメント委員会			*衛生委員会 *防災委員会 *給食委員会 *感染症対策委員会 *広報委員会 *内部研修委員会			*嘱託医(内科・外科)回診(週2回) *嘱託医(精神科・神経内科)回診(月1回) *職員健康診断(年1回*夜勤者2回) *車椅子・補装具点検(月1回) *訪問理美容(月1～2回)		

多機能型事業所 ゆうとぴい事業報告

1. 生活介護について

- ・ 個別支援計画に基づいて、食事や排泄などの日常生活を送る上で必要な介護や支援を行いました。また、生産意欲の向上や、社会生活の自信につながるよう創作活動を行い、行事やお楽しみ会などを実施しました。
- ・ 感染症の予防対応により、個別外出は行いませんでしたが、人混みを避けた上で花見、紫陽花見学、紅葉狩り、定期的なドライブ等を実施しました。

2. 就労継続支援B型について

- ・ 利用者の意向を踏まえ、自立した日常生活や、生き生きとした社会生活を営めるように、就労活動・生産活動の機会を提供し、活動を通じて就労への意欲や知識・能力の向上を図ることができるように努めました。
- ・ 今年度は、遊佐町社会福祉協議会、月光園で就労製品の販売会を開催しました。
- ・ 受託事業を中心に、自主製品作りや車椅子掃除等の就労作業に取り組みました。収入は昨年度を上回り、設定した工賃月額目標（16,217円）を達成することができました。（令和6年度収入 1,363,807円、工賃総額 1,323,724円、平均工賃 19,698円）

3. 健康管理について

- ・ 家族と連携を図り、利用の前に健康チェックを行い、利用時も検温を実施して健康状態の把握に努めました。看護師が毎月来所し、体重・血圧測定を実施し、随時家族に報告しながら体調の把握に努めました。
- ・ 利用時は手洗いやうがいの励行に努め、感染予防の意識づけを図りました。
- ・ 体操やウォーキング（室内）等を実施し、体力の維持に努めました。

4. 食事について

- ・ 配食事業者と連携し、食べやすく、バランスの良い食事の提供に心がけました。毎月の献立表を準備し各家庭に配布しました。
- ・ 利用者と一緒に食卓の準備や配膳を行い、「食」へ関心を促し、楽しく、安全に食べていただけるように努めました。

5. 家族との関わりについて

- ・ 家族と定期的な面談や電話での連絡に努めました。
- ・ 個別支援計画の丁寧な説明に努め、提供する支援やサービスに対する理解が得られるように努めました。
- ・ 感染症の予防対応により、家族交流で開催していた会食は行いませんでしたが、家族の奉仕活動と交流活動は家族の意向を確認し、定期的に行うことができました。

- ・ 感染症の予防対応により、事業所内への出入りが自由にできないため、日々の活動等を写真に撮り、定期的に家族に配布して事業所内での活動等の様子を知っていただけるように努めました。

6. 地域社会との交流について

- ・ 感染症の予防対応により、事業所内へのボランティアの受け入れ、保育園等との交流を控えました。
- ・ まるっと遊佐まつりへの作品展示、遊佐町社会福祉協議会での大型紙芝居発表に参加しました。
- ・ 就労製品の販売会を遊佐町社会福祉協議会、月光園で行いました。
- ・ 酒田特別支援学校の産業現場等における実習の受け入れをしました。

7. 職員の資質向上について

- ・ 多様化する利用者のニーズに対応できるように、外部研修の情報を回覧・周知し、オンラインも活用して研修に参加し、専門知識と技術の習得に努めました。

8. 事故及び災害の防止対策について

- ・ リスクマネジメントへの意識を高め、「ひやり・はっと」の検証に取り組み、原因究明・再発防止に努めました。
- ・ 防災計画に基づいた避難訓練を実施し、関係機関との相互協力体制を築けるように努めました。
- ・ 設備の保守管理を定期的に行い、電気機器、火器の取り扱いに注意し、安全対策に努めました。

令和6年度 多機能型事業所ゆうとぴい利用者の状況

I. 生活介護 12名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	7	0	0	7
女	4	1	0	5
合計	11	1	0	12

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	2	2	3	0	0	0	7
女	0	4	1	0	0	0	0	5
合計	0	6	3	3	0	0	0	12
平均年齢 32.0歳 最高齢 45歳 最年少 22歳								

3. 障害支援区分状況

性別	障 害 支 援 区 分 ※平均 4.8							計
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
男	0	0	0	1	4	1	1	7
女	0	0	0	0	0	2	3	5
計	0	0	0	1	4	3	4	12

II. 就労継続支援B型 8名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	6	1	0	7
女	1	0	0	1
合計	7	1	0	8

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	1	2	1	1	1	1	0	7
女	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	1	2	1	1	1	2	0	8
平均年齢 46.6歳 最高齢 62歳 最年少 19歳								

3. 障害支援区分状況

性別	障 害 支 援 区 分 ※平均 2.7 (区分無除く)							計
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
男	2	0	2	3	0	0	0	7
女	0	0	0	1	0	0	0	1
計	2	0	2	4	0	0	0	8

Ⅲ. 日中一時支援 2名 * 1名生活介護と重複

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	0	0	0	0
女	2	0	0	2
合計	2	0	0	2

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	0	0	0	0	1	2
合計	0	1	0	0	0	0	1	2

○ 防災活動の状況

月 日	活 動 内 容	備 考
4月 12日	防災訓練	マニュアル確認等 職員
6月 27日	火災想定避難訓練	避難誘導訓練 利用者、職員
8月 23日	消防用設備点検	三立 設備点検 メンテナンス
10月 18日	防災訓練	風水害時想定、災害時BCP研修
10月 22日	法人BCP訓練	職員一斉メール
12月 17日	地震想定避難訓練	避難誘導訓練 利用者、職員
2月 18日	防災訓練	感染症BCP研修
3月 25日	消防用設備点検	三立 設備点検

○ ボランティア受け入れ状況（団体・個人）

NO	ボランティア名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	民生児童委員	6月 19日	外周草取り作業、見学	6
2	家族奉仕活動	7月 3日	事業所窓拭き、洗浄	6
3	家族奉仕活動	11月 6日	事業所窓拭き、意見交換	5
4	家族交流活動	2月 5日	雛壇飾りつけ、意見交換	4

○ 体験実習受け入れ状況

実 習 団 体 名	期 日	実 習 内 容	人 数
酒田特別支援学校（高等部2年生）	11月11日～22日	産業現場等における実習	1

令和6年度 ゆうとぴい 年間事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	花見外出	お楽しみ会①	紫陽花見学	お楽しみ会②	開所記念日	お楽しみ会③	紅葉狩り	お楽しみ会④	クリスマス会	正月行事	節分豆まき お楽しみ会⑤	ひな祭り
家族	総会 (書面決議)			奉仕活動 (窓拭き、 意見交換)				奉仕活動 (窓拭き、 意見交換)			雑壇飾り (意見交換)	家族会役員会 (書面对応)
施設交流				月光園 (就労製品販売)			月光園 (就労製品販売)					
地域交流			民生委員 (草取り) 小物販売依頼 (カフェ)	就労製品販売 (遊佐町社会福祉協議会) 小物販売依頼 (カフェ)	大型紙芝居発表、就労製品販売(遊佐町社会福祉協議会、カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	まるっと遊佐まつり(展示)小物販売依頼 (カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	小物販売依頼 (カフェ)	
健康	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 医師回診	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定 インフルエンザ予防接種	体重血圧測定	体重血圧測定 医師回診	体重血圧測定	体重血圧測定	体重血圧測定
管理	防災訓練 (手順確認)	ふれあい相談 下半期監査	避難訓練 (火災想定)		ふれあい相談 消防用設備点検		ワックス掛け 防災訓練(風水害想定、災害時BCP研修) 法人BCP訓練 (一斉メール)	ふれあい相談 上半期監査 酒田特別支援学校(高等部)現場実習	避難訓練 (地震想定、積雪時の誘導について)		ふれあい相談 防災訓練(感染症BCP研修)	消防用設備点検
定例行事	ミューズオーケストラ *(ウオーキング(週1回)) *(映画会(月1〜2回)) *(カラオケ(月1〜2回)) *(習字(月1回)) *(お楽しみ会)			例会 定例会議			*職員会議(随時) *企画会議(毎月) *衛生委員会(毎月) *感染症対策委員会(年4回) *身体拘束適正化委員会(年4回) *虐待防止委員会(年4回) *内部研修委員会(年4回)			*嘱託医回診(年2回) *職員健康診断(年1回) *美化活動日(月2回)		

令和 6 年度 ゆうすい等事業報告

経営の概要について

令和 6 年度におけるゆうすいの入所利用状況は、3 月末現在 78 名の在籍者数で 2 名欠員となりました。年間退所者が 20 名と前年度より 9 名少ない結果でした。退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院も含めると年間 1,019 床となり、年間稼働率は 96.5%と前年度より 2.5%上回りました。退所者の内訳は、入院による退所が 11 名、そのうち入院中に亡くなられた方は 8 名です。また、施設で亡くなられた方は看取り介護を希望された方も含めて 9 名でした。平均年齢は、89.7 歳と前年度より 0.6 歳高齢化となりましたが、平均介護度は 3.9 となりました。

短期入所は、既存棟で 1 月に利用頻度の多い利用者が相次いで施設入所や病院への入院に切り替わり、ユニット棟では 6 月から 7 月にかけてショート利用者にコロナ感染症が発生したことで稼働率が大きく落ち込んだことが影響し、年間稼働率は 76.6%と前年度を 2.9%下回る結果となりました。

デイサービスセンターは、体調悪化や自宅での転倒等により入院になる方、利用中止となる方が多く、年間稼働率は 67.8%と前年度を 8.2%下回る結果となりました。これはデイサービス開始以来一番低い稼働率となってしまいました。稼働率向上には繋がりませんでしたが、地域への周知活動や居宅支援事業所へチラシ配布などを行いました。「いきいき元気教室」は、全コース開催で、延べ 294 名の参加がありました。

ケアプランセンターは、介護支援専門員を 3.85 名体制とし、年間ケアプラン作成件数延べ 1,717 件（マイナス 20 件）、介護予防受託件数延べ 436 件（プラス 32 件）となりました。地域包括支援センターと連携を図り、支援困難ケース等への積極的な対応や、利用者が地域での生活を豊かに継続できるよう、地域における特性や課題、意見等の収集に努め、必要に応じインフォーマルサービス等を利用したケアプラン作成を行いました。

地域包括支援センターは、専門職 4 名体制で、5,729 件の相談に対応し昨年よりも 1,174 件下回っています。多様化する困難ケースについて三者合同会議の場において共有・連携を図り、地域課題の集約に努めました。認知症に関する事業については認知症サポーター養成講座で、遊佐中学校や社協での担い手研修の受講者を対象とした講座を行いました。ゆうすいカフェは会場に社協をお借りして、年 10 回開催することができました。

ゆうすい等拠点全体の決算額は、サービス活動収益が 580,351 千円(16,587 千円増)、同活動費用は 584,659 千円(34,475 千円増)でした。従ってサービス活動増減差額は、△4,309 千円(17,888 千円減)、経常増減差額においても 423 千円(14,197 千円減)という結果となりました。施設整備では、ユニット棟空調更新工事（4 カ年計画 2 年目）、ユニット棟ボイラー更新工事、既存棟中庭排水溝拡張工事を完了しました。

特別養護老人ホームゆうすい事業報告

1. 生活支援について

- ・ 入居者の楽しみや趣味について傾聴し、釣り外出、畑作り、軽体操、手芸等、個別の対応またはグループ単位での対応を行いました。また、旬の食材を使った料理作りや、季節の行事を通じ、四季折々の風情を楽しめました。
- ・ 認知症等の研修に積極的に参加し、他職員に対して伝達研修を行い良質なサービス提供に努めました。
- ・ 介護と看護が連携し研修を行いながら、より専門的な知識、技術の向上を図りました。看取りケアにも積極的に取り組み、家族・関連職種と情報共有を行ないながら最期まで自分らしく過ごしていただけるように心がけ、7名の方に看取り介護を実施しました。
- ・ 年2回の「虐待の芽チェックリスト」と「高齢者虐待防止のセルフチェックリスト」を行い、アンケート結果を職員全員に報告し、それぞれの対応を知る事で職員の学びを得るとともに、利用者の尊厳を守るケアに取り組みました。
- ・ 施設内の整理整頓、居室の環境整備、清潔保持を心がけ、物品の適正な使用と管理に努め経費の無駄を省くことが出来ました。

2. 食事サービスについて

- ・ 食事から季節を感じていただけるよう、献立に旬の食材を取り入れ、また季節に合わせた行事食を実施しました。さらに、給食委員会での意見や嗜好調査の結果をもとに、各部署の希望献立やぼたもち、いなり寿司の日などを設け、入居者が生活の楽しみを感じることもできるようなおいしい食事の提供に努めました。
- ・ 食が進まない方や疾病のある方に向けて、介護や看護など多職種と連携し、食事形態の変更や量の調整、栄養補助食品の追加等の対応を行い、低栄養の改善や疾病の悪化防止に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 入居者が安心して施設生活を送られるうえで、日々のケアに於いて各職種間の連携はもちろんのこと、御家族の支えが重要と考え、コロナ禍において、家族カンファレンスが長らく開催できませんでしたが、数年ぶりに家族カンファレンスを再開しました。電話のみでなく、御家族と直接コミュニケーションを図る事で、より信頼関係を築くことができました。
- ・ 容態の変化に伴い連絡を密に行い、情報を発し共有連携に努め、利用者一人ひとりの尊厳を守り最期まで自分らしく過ごしていただけるよう対応に努めました。
- ・ 入居者は感染症に対する抵抗力や理解力が乏しく、施設内での集団生活において感染対策への協力が困難な状況にあります。利用者の生活の質、更には命を守るために、介護現場に「持ち込まない、発生した場合は最小限に食い止め拡げない、持ち出さない」を原則とし、感染防止を意識しながら対応致しました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 日常生活の中で現在の身体能力を最大限活用できるよう、入居者一人ひとりに適した機能訓練計画に努め、取り組みを行いました。
- ・ 作業活動や創作活動、レクリエーション活動などを通して、入居者が楽しく積極的に取り組めるように努めることができました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 家族、医療機関、ケアマネジャーと情報を共有し連携をとりながら、緊急時の速やかな対応調整に努めることができました
- ・ 新規面談・サービス担当者会議等において、情報を共有し利用者一人ひとりに合った居室環境の整備や生活の充実に努めました。
- ・ 余暇活動においては、それぞれの身体機能に合った内容で、体操や脳トレ、料理サークル等を行い、楽しんでいただけるよう努めました。

デイサービスセンターあいあい事業報告

1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が今出来ている事を今後も在宅で継続し、いきいきと生活して行けるように身体機能の維持に心掛けました。
- ・ レクリエーションや、他の行事を行い、楽しみを持ちながら利用して頂きました。感染症の情報を嘱託医等から得ながら対応を行い、継続して営業を行いました。
- ・ 施設内の整理整頓・環境美化を実施し、皆さんがくつろげる空間作りに努めました。
- ・ 業務手順書に沿った介護支援に取り組み、「ひやり・はっと」の削減に努めたことで、介護事故の防止に取り組みました。
- ・ 令和7年度に取得を目指す個別機能訓練加算について、他の通所施設への見学を行いました。

2. 食事サービスについて

- ・ 季節を感じることができる食材の選択や献立の作成に努めました。また、行事食は見た目にもこだわり、普段の食事とは違う、より満足いただけるような食事の提供を行いました。
- ・ 利用者の食事形態の変化や食事制限などに、その都度対応した食事提供に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 利用者の重度化、そして医療依存度が高い方などの多様化にも適切に対応できるように、職種間で医療に関する情報の共有や知識の向上に努めました。
- ・ 利用中の様子や、身体状況を家族や担当の介護支援専門員等へ報告し、医療機関の受診を勧める等で在宅医療との連携に努めました。

- ・ 手洗い・うがい・マスク着用等の感染症対策を行い、また嘱託医から感染症に関する情報を得ながら、研修を行うことで感染予防の周知・徹底に努めました。外部との繋がりが最も頻繁な部署であることから、症状がある方や同居家族の体調把握等に努めながら、利用可否などの判断は慎重を期し関係職種で利用についての判断を行いました。
- ・ 同施設で感染症罹患者が発生した際には、その状況を精査し、利用範囲も調整しながら、利用者の不安の軽減に努めました。

4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 新型コロナウイルスの感染症の影響により外出等は控えさせていただきましたが、その中で季節の行事、利用者の交流を意識したレクリエーションや認知症予防に効果がある脳トレやミュージックケアを隔月で行いました。

5. 介護予防について

- ・ 運動機能向上、認知症予防については、個々に合った運動トレーニングや物忘れ予防プログラムを実施・評価・見直し・継続と、計画的に行い、口腔機能維持については歯磨き指導等行いました。

6. 地域とのつながりについて

- ・ 「いきいき元気教室」の利用者集約のため、外部の事業所へ教室を開催することを伝え、年3コース(1コース12回)の教室を実施しました。

ケアプランセンターゆうすい事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・ 自立した生活を送れるように、利用者・家族の思いや要望等を傾聴しその上で課題分析を行い、必要な介護サービスやインフォーマルサービス利用を提案するケアプランを年間1,717件、介護予防ケアプランでは実件数436件作成しました。
- ・ 懇切丁寧な説明を心がけ、利用者・家族が情報を得やすいようにわかりやすい資料を準備・更新しました。

2. 他機関との連携について

- ・ 利用者、家族、関係機関との連携を密にし、状態に変化があればその都度、また更新時には必ずサービス担当者会議等を開催し、情報共有を行いました。
- ・ 在宅生活を町内で支えるためにも、行政機関や各サービス事業所、他介護支援専門員等と連携を図りました。
- ・ 病状に合わせた生活を続けるために、介護、医療などが切れ目なく提供できるよう主治医、各関係者との連携に努めました。

3. 研修について

- ・ 支援困難ケース等への積極的な対応や専門性を高め、ケアプラン会議や事業所内研修を定期的に行い、一人ひとりの資質向上に努めました。
- ・ 介護保険制度やケアマネジメントについて理解を深め、研修会や会議を通して自己研鑽に努めました。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 自立支援型地域ケア会議に事例提供して、自立した日常生活を営むために必要な支援について他専門職と検討を重ね、今後のケアマネジメントに活かすように努めました。
- ・ 地域における特性や課題について地域に出向き、意見等の収集に努め把握できるようにしました。必要に応じ、インフォーマルサービス等を利用したケアプラン作成を行いました。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業報告

1. 総合相談事業について

- ・ 総合相談件数R6年度5,729件でした。
- ・ 高齢世帯等の家庭を訪問し、実態把握とともに必要時に関係機関との情報共有を図りました。また、地域に存在するニーズや問題点に対し、町・社協との合同会議で相談を行いました。

2. 権利擁護事業について

- ・ 成年後見制度等各種制度利用についての相談対応を行いました。
- ・ 高齢者虐待の疑いがあると判断した事例について、事実確認の他、関係者からの聞き取りなど慎重に対応を行いました。その後、継続的に状況の把握に努め、関係機関との連絡調整を行いました。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」事務局として、定期的に定例会を開催し、資質向上のための研修、事例検討会の実施、情報提供を行いました。
- ・ 困難な事例を抱えるケアマネジャーをサポートするために、随時、助言や必要に応じて個別地域ケア会議を開催しました。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 運動や活動に参加するきっかけ作りとして遊佐町介護予防通所型サービスC事業「いきいき元気教室」へお誘いし、春コース9名、秋コース13名、冬コース10名の参加がありました。
- ・ 介護予防支援事業所として、4名で介護予防サービス計画を作成しました。

5. 多職種協議による地域包括支援ネットワークの構築について

- ・ 複合的な課題を抱える家庭等への支援として、関係機関と情報共有と支援策の検討を重ねました。

6. 認知症に関する事業について

- ・ 認知症サポーター養成講座を、遊佐中2年生の他に吹浦まちづくりセンターなどで希望する地域住民に向けて行いました。
- ・ ゆうすいカフェは、会場を総合福祉センターに変えて6月～3月まで毎月開催し、認知症地域支援推進員として企画運営に関わりました。
- ・ 認知症サポーターステップアップ講座を町と一緒にやり、チームオレンジの設置、活動の支援を行いました。

7. 地域包括支援センターの周知及び体制の強化について

- ・ 出前講座や関係機関の定例会などで周知目的にパンフレットやクリアファイルの配布を用いて周知を図りました。
- ・ 施設内外の研修会や講演会に参加し、会議内において職員間で共有を行い、スキルアップに努めました。

令和6年度特別養護老人ホームゆうすい利用者の状況

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	鶴岡市	合計
男	14	1	1	16
女	58	6	0	64
合計	72	7	1	80

2. 入退所状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	既存	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
		女	0	1	2	3	1	0	1	0	1	1	0	0	10
	ユニット	男	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	4
		女	2	2	3	0	1	0	0	0	0	2	1	0	11
	合計		3	4	5	3	2	1	1	0	1	5	2	1	28
退所	既存	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
		女	0	0	3	2	1	0	1	0	1	1	0	0	9
	ユニット	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	1	2	0	1	1	0	0	2	2	0	1	10
	合計		2	2	5	2	2	1	1	0	3	5	0	1	24

3. 年齢別状況

		～64歳	～69歳	～79歳	～89歳	～99歳	～109歳	合計
既存棟	男	0	1	0	5	2	0	8
	女	0	0	1	12	24	3	40
ユニット棟	男	0	0	1	3	3	0	7
	女	0	0	0	8	15	0	23
合計		0	1	2	28	44	0	78
平均年齢		89.6歳		最高齢	101	最年少	69歳	

4. 介護度別状況

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
既存棟	男	0	0	5	2	2	9	3.6
	女	0	0	14	11	16	41	4.0
ユニット棟	男	0	0	2	3	2	7	4.0
	女	0	0	9	10	4	23	3.7
合計		0	0	30	26	24	80	3.9

5. 医療受診状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院	1	2	3	1	3	1	3		11	5	4	4	38
	入院	43	61	141	64	33			45	92	60	37	39	615
外科	通院	2	2	1	2						1			8
	入院									8	16			24
整形	通院	3	6	2		2	1					4	1	19
	入院		2										9	11
泌尿器	通院	5	4	4	7	4	4	5	4	4	4	4	4	53
	入院			8										8
脳神経内科	通院		1	2										3
	入院			22	1									23
眼科	通院		2		2		1	1	1				2	9
	入院													0
歯科 口腔外科	通院	8					1	4	2	1		1	1	18
	入院													0
精神神経科	通院									1			1	2
	入院		5	14		9	3							31
婦人科	通院													0
	入院													0
耳鼻科	通院													0
	入院													0
皮膚科	通院		3		4	4	4	2	2	3	3	3	3	31
	入院													0
月計	通院	11	20	12	16	13	12	15	9	20	13	16	15	172
	入院	43	68	185	65	42	3		45	100	76	37	48	712

※R5年度入院者数 988
※R4年度入院者数 268

6. 短期入所利用状況 (定員15名)

	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数	358	442	349	297	353	345	352	335	355	340	306	363	4,195
一日平均	11.9	14.3	11.6	9.6	11.4	11.5	11.4	11.2	11.5	11.0	10.9	11.7	11.5
稼働率(%)	79.6	95.1	77.6	63.9	75.9	76.7	75.7	74.4	76.3	73.1	72.9	78.1	76.6
前年度延べ人数計	322	324	363	385	390	354	373	281	310	414	408	441	4,365
〃 1日平均	10.7	10.5	12.1	12.4	12.6	11.8	12.0	9.4	10.0	13.4	14.6	14.2	12.0
〃 稼働率(%)	71.6	69.7	80.7	82.8	83.9	78.7	80.2	62.4	66.7	89.0	97.1	94.8	79.7

7. 給食状況

区 分	栄 養 量					給 食 費		給食延人数 人				
	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ mg	ビタミンC mg		総合 円	1人1ヶ月平均 円	1人1日平均 円	
4月	1,475	56.8	37.5	492	7.1	598	0.77	76	2,555,197	29,970	999	7,676
5月	1,490	57.5	37.9	512	7.6	587	0.83	79	2,631,361	30,411	981	8,043
6月	1,506	57.2	38.1	502	6.8	543	0.75	70	2,336,087	28,770	959	7,306
7月	1,485	57.0	36.3	510	6.9	644	0.80	75	2,514,235	30,628	988	7,636
8月	1,476	56.2	37.4	510	6.8	627	0.83	77	2,684,891	30,845	995	8,096
9月	1,512	58.4	37.9	506	7.1	604	0.83	71	2,705,902	30,240	1,008	8,050
10月	1,494	57.1	37.0	512	7.0	608	0.82	73	2,740,960	30,783	993	8,277
11月	1,541	58.0	38.3	525	7.3	634	0.82	76	2,641,695	29,430	981	8,079
12月	1,543	57.3	38.5	533	7.2	624	0.79	75	2,647,869	30,845	995	7,984
1月	1,532	58.5	37.8	526	7.2	653	0.86	74	2,600,915	30,163	973	8,021
2月	1,513	59.4	37.4	537	7.0	631	0.84	68	2,410,523	27,328	976	7,413
3月	1,503	57.3	36.9	501	7.1	606	0.85	73	2,699,802	29,460	982	8,246
合計	18,070	690.7	451.0	6,166	85.1	7,359	9.79	887	31,169,437	358,873	11,830	94,827
月平均	1,506	57.6	37.6	514	7.1	613	0.82	74	2,597,453	29,906	986	7,902

1人1日当たり荷重平均栄養所要量						
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μgRAE	ビタミンC mg
1,506	57.6	37.6	514	7.1	613	74

給食費の割合		
朝食 円	昼食 円	夕食 円
240	405	340

令和6年度デイサービスセンターあいあい利用者の状況

1. 介護度別状況

		要支援1	要支援2	(小計)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
令和6年度	利用人数	14	17	31	26	25	9	3	2	96	1.9
	%	14.6	17.7	—	27.1	26.0	9.4	3.1	2.1	100.0	
前年度	利用人数	9	23	32	37	19	12	7	1	108	1.8
	%	8.3	21.3	—	34.3	17.6	11.1	6.5	0.9	100.0	

2. 年齢別状況

		～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合 計
令和6年度	利用人数	0	0	0	3	11	31	39	12	0	96
	%	0.0	0.0	0.0	3.1	11.5	32.3	40.6	12.5	0.0	100.0
前年度	利用人数	0	0	0	3	13	38	39	13	2	108
	%	0.0	0.0	0.0	2.8	12.0	35.2	36.1	12.0	1.9	100.0

3. 地区別状況

	遊 佐	吹 浦	高 瀬	稲 川	蕨 岡	西遊佐	合 計
令和6年度	33	11	15	12	17	8	96
前年度	33	14	18	21	17	5	108

4. 月別利用状況

(定員35名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	28	31	361
延べ人数	介護保険	586	616	590	604	590	533	544	546	527	504	482	531	6,653
	介護予防	160	164	169	167	163	165	162	162	148	143	151	158	1,912
	計	746	780	759	771	753	698	706	708	675	647	633	689	8,565
1日平均		24.9	25.2	25.3	24.9	24.3	23.3	22.8	23.6	22.5	23.1	22.6	22.2	23.7
稼働率(%)		71.0%	71.9%	72.3%	71.1%	69.4%	66.5%	65.1%	67.4%	64.3%	66.0%	64.6%	63.5%	67.8%
いきいき元気教室		—	27	29	26	21	37	47	10	17	29	35	16	294
前年度延べ人数計		869	841	835	884	834	814	804	775	750	700	717	801	9,624
" 1日平均		29.0	27.1	27.8	28.5	26.9	27.1	25.9	25.8	25.0	25.0	24.7	25.8	26.6
" 稼働率(%)		82.8%	77.5%	79.5%	81.5%	76.9%	77.5%	74.1%	73.8%	71.4%	71.4%	70.6%	73.8%	76.0%
いきいき元気教室		—	41	37	38	20	37	35	15	12	25	24	12	296

令和6年度ケアプランセンターゆうすい利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数 (月遅れ含む)	143	147	146	146	136	141	144	141	147	142	140	144	1,717
うち新規	2	5	5	4	4	4	5	4	9	1	5	3	51
介護予防作成件数	39	40	37	38	36	36	35	37	34	32	35	37	436
前年作成件数	137	147	139	142	139	138	149	152	147	146	155	146	1,737
〃 介護予防作成件数	31	31	32	32	34	34	34	33	35	36	36	37	405

2. 介護度別状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	53	54	53	53	55	56	54	55	58	57	55	58	661
要介護 2	40	40	42	38	37	35	41	38	40	38	38	36	463
要介護 3	31	34	31	30	26	27	29	29	28	27	27	29	348
要介護 4	14	13	12	11	10	11	11	11	13	13	14	15	148
要介護 5	5	6	8	14	8	12	9	8	8	7	6	6	97
総 人 数	143	147	146	146	136	141	144	141	147	142	140	144	1,717
平均介護度	2.1	2.2	2.2	2.3	2.1	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2

令和6年度遊佐町地域包括支援センター活動状況

1. 介護予防ケアプラン作成件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	57	62	63	61	66	68	65	61	62	62	62	61	750
うち新規	0	3	0	4	5	2	1	1	7	2	4	1	30
委託件数	92	96	91	92	87	89	89	91	89	87	89	95	1,087
うち新規	4	5	1	7	7	7	1	2	10	4	8	6	62
合 計	149	158	154	153	153	157	154	152	151	149	151	156	1,837
前年作成件数	60	68	69	71	75	74	70	68	67	66	67	66	821
〃 委託件数	96	94	92	87	90	88	91	90	91	90	89	91	1,089
合 計	156	162	161	158	165	162	161	158	158	156	156	157	1,910

2. 月別相談件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	496	445	448	542	420	389	541	542	520	445	456	485	5,729
前年相談件数	564	582	609	604	637	630	603	571	506	600	495	546	6,947

令和6年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況

計 4団体 延 38名

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	人数
6月19日	遊佐町民生児童委員会	施設周りの草むしり奉仕	12
6月22日	ゆうすい家族会	車椅子清掃	24
6月28日	遊佐高等学校	清拭タオル縫い	1
1月6日	遊佐町ボランティアサークルくじら	メッセージ張り紙持参	1

令和6年度 特別養護老人ホームゆうすい実習・施設見学等受入れ状況

計 1名 延 10名

月 日	実/見	個人及び団体（敬称略）	摘 要	人数
7月29日～ 8月10日	実習	羽陽学園短期大学2年	ユニット介護実習	1

令和6年度 デイサービスセンターあいあいボランティア受入れ状況

計 1名 延 1名

月 日	個人及び団体（敬省略）	摘 要	人数
10月7日	那須清美	半天縫い上げ	1

令和6年度 デイサービスセンターあいあい実習・施設見学等受入れ状況

計 4名 延 30名

月 日	実/見	個人及び団体（敬称略）	摘 要	人数
4月24日～ 7月17日	実習	遊佐高等学校2年	デュアル実践実習	2
11月6日～ 11月8日	実習	遊佐高等学校1年	インターンシップ（職場体験）	2

令和 6 年度防災活動報告

◎訓練・点検及び会議等

月	訓練内容（担当）	設備点検	会 議	備 考
4 月				
5 月			防災委員会 8 日	
6 月	・発電機始動・接続訓練 20 日 管理棟 ・昼間避難訓練 20 日 デイサービス訓練	火災一斉メール システム	防災委員会 12 日	日中想定の 施設全体訓練
7 月	・離設対応訓練 28 日 (1 月へ延期)		防災委員会 10 日	豪雨災害のため延期
8 月	・夜間避難訓練 20 日 (9 月へ延期)	火災一斉メール システム	防災委員会 7 日	8 月猛暑のため延期
9 月	・夜間避難訓練 27 日 ・地震想定訓練（防災ネット）15 日 ・発電機始動・接続訓練 18 日 デイサービス	消防用設備保守 点検 13～15 日	防災委員会 11 日	消防署立ち会 いの総合訓練 （エット発災）
10 月	・法人 B C P 訓練 22 日 ・施設 B C P 訓練 22 日	火災一斉メール システム	防災委員会 18 日	ゆうすい主導 による B C P 訓練
11 月	・発電機始動・接続訓練 28 日 従来型・ユニット型		防災委員会 13 日	
12 月		火災一斉メール システム	防災委員会 11 日	
1 月	・離設対応訓練（日中）24 日		防災委員会 8 日	管理者不在想 定の対応訓練
2 月	・不審者対応訓練 21 日 ・地震想定訓練（防災ネット）20 日 早朝訓練		防災委員会 12 日	さすまた使用 訓練
3 月		消防用設備保守 点検 28 日～31 日	防災委員会 8 日	

《令和6年度特別養護老人ホームゆすい等月別実施状況》

部門 月	管理・防災	給食	研修	ゆうすい	あいあい	ケアプランC・包括支援C
4月	開所記念行事食 お花見献立	開所記念行事食 お花見献立	④介護認定調査員新規研修	④役員会 ④入所者検診（血液検査）	書道 めり絵 ミュージック ビデオ鑑賞 軽スポーツ	④酒田市ケアマネ連絡協議会役員会 ④民生児童委員協議会総会 ④⑥ケアマネ定例会
5月	春祭り献立 端午の節句献立	春祭り献立 端午の節句献立		④散歩・（～10月未まで） ④藤取り外出 ④職員検診（センター受診～7月） ④専医別血液検査	④藤取り外出 ビデオ鑑賞 軽スポーツ 歌と音読 軽体操	④自立支援型地域ケア会議 ④民生児童委員合同定例会・情報交換会
6月	防災避難訓練 防範ポータルブル発電機使用訓練	笹巻き献立	④⑤新任職員研修 ④遊佐町在宅医療推進連絡会研修会 ④ユニットリリダー研修	④役員会 ④家族会ボランティア清掃 ④専医別血液検査	防災訓練 軽スポーツ ミュージック 七夕短冊作り	④自立支援型地域ケア会議 ④民生児童委員合同定例会・全員研修会
7月	④ゆうすい夏祭り 防範ポータルブル ④介護保険集団指導	七夕献立 夏祭り行事食 土用の丑献立	④特養部会施設長研修会 ④高齢者虐待防止、リスクマネジメント、身体拘束防止について	④夏祭り ④専医別血液検査	夏祭り 軽スポーツ 脳トレ 講話（熱中症と口腔ケアについて）	④自立支援型地域ケア会議 ④民生児童委員合同定例会・全員研修会 ④⑥遊佐中認知症サポーター養成講座 ④地域包括支援センター運営協議会 ④医療サポート研修会
8月	④レジオネア培養	お盆献立	④⑤感染症について、BCPについて	④専医別血液検査	軽スポーツ ミュージック 歌と音読 脳トレ 何でも相談日	④民生児童委員合同定例会・情報交換会 ④⑥ケアマネ定例会・研修会
9月	④ゆうすい敬老会 ④防災わいわい訓練 ④防範想定訓練（防災ネット） ④消防用設備保守点検（機器）（総合） ④防範防災会議 ④夜間避難訓練	敬老会行事食 秋彼岸献立	④⑤職員の健康、看取りについて	④敬老会 ④専医別血液検査 ④嚥下診断	軽スポーツ 軽体操 敬老会 手作り作品 ミュージック	④自立型地域ケア会議 ④民生児童委員合同定例会・情報交換会 ④庄内地域保健医療協議会 ④チームオレンジコーディネーター養成研修
10月	④広報「ゆうすい」第39号発行 ④防範BCP訓練	芋煮会献立 つや姫御膳	④メンタルヘルス・アンダーコントロール研修 ④⑤新任者フォローアップ	④入所者検診（血液検査） ④入所者耳鼻科検診	手作りおやつ（お好み焼き） 軽スポーツ 脳トレ ミュージック	④地域包括支援センター等庄内連絡会研修会
11月	④なんでも相談日 ④防範ポータルブル発電機使用訓練	秋の味覚献立	④⑤感染症について ④認知症介護実践者研修 ④初任者キャリアパス研修課程	④役員会 ④専医別血液検査 ④入所者検診（胸部レントゲン） ④⑥⑦⑧予防接種（職員） ④ミニ運動会	ブラバン工作 軽体操 ミュージック 脳トレ 何でも相談日	④民生児童委員合同定例会・情報交換会 ④⑥ケアマネ定例会・研修会 ④ライフステーションサポーター隊氏恵推進担当者会議
12月	④防範防災会議	大黒様献立 冬至かぼちゃ献立 クリスマス行事食	④⑤リスクマネジメント、虐待防止、身体拘束防止、ハラスメント防止について ④日本海総合病院、庄内病院、庄内保健所と新興感染症等を想定した合同訓練	④クリスマス会 ④⑥⑦⑧予防接種（入所者） ④夜勤従事者職員検診（セクハラ受診） ④専医別血液検査	軽スポーツ 歌・音読 クリスマス会 ビデオ鑑賞	④自立支援型地域ケア会議
1月	④節水水清掃 ④防範防災訓練	お正月献立 七草献立	④⑤薬について（リスクマネジメント）	④専医別血液検査	新年会 テーブルゲーム カルタ大会 軽スポーツ	④民生児童委員合同定例会・全員研修会 ④⑥ケアマネ定例会・研修会
2月	④防範防災訓練 ④防範ポータルブル発電機使用訓練	節分献立 鍋の日	④庄内特養部会相談員情報交換会、施設介護支援専門員情報交換会	④節分 ④専医別血液検査	節分行事 手作り作品 軽スポーツ	④自立支援型地域ケア会議 ④民生児童委員合同定例会・情報交換会 ④包括支援センター運営協議会
3月	④レジオネア培養・飲料水検査	ひな祭り献立 春彼岸献立		④専医別血液検査 ④嚥下診断	ひな祭り茶会 ビデオ鑑賞 ミュージック 何でも相談日	④民生児童委員合同定例会・全員研修会 ④⑥ケアマネ定例会・研修会
月例 随時	④企画調整会議（毎月） ④職場衛生委員会（毎月） ④入所後援委員会（毎月） ④防災・省エネ委員会（毎月第2火） ④保健衛生委員会（5.8.11.2月第3火） ④安全対策委員会（毎月第2火） ④広報活動委員会（毎月第1火） ④地域交流委員会（毎月第1火）	誕生会献立（毎月） ぼた餅の日（希望献立の日と隔月で実施） いなり寿司の日 料理サークル（随時） 給食委員会（5.8.11.2月第2木） 給食担当懇談会	④研修委員会（毎月第3月） ④生活相談員研究会 ④医療サポート研修会 ④遊佐町在宅医療推進連絡会研修会	④⑥口腔ケア指導（月1回） 理容の日（偶数月第1火） ④内科回診（月・木） ④精神科回診（月1回水曜日） ④専医別血液検査（年1回）	誕生会・喫茶店 運動器機能向上 口腔機能向上 物忘れ予防 地域支援事業「いきいき元気教室」 春・秋・冬コース（3回） 職員会議（毎月）	④⑥ケアプラン会議（水） ④地域密着型事業所運営推進会議 ④認知症サポーター養成講座 ④出張講座（随時） ④ゆうすいカフェ 6月～3月

令和 6 年度 にしだて事業報告

経営の概要について

令和 6 年度におけるにしだての入所利用状況は、3 月末現在 27 名の在籍者数で 2 名の欠員となりました。年間退所者数は 12 名で前年度に比べると 2 名多い結果でした。退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院を含めると年間 351 床になり、年間稼働率は 96.7%と前年度より 1.1%上回りました。退所者の内訳は、入院による退所が 2 名、入院中に亡くなった方は 2 名でした。施設での死亡退所が 8 名で、そのうち看取り介護を望まれた方は 6 名でした。平均年齢は 87.8 歳、平均介護度は 4.0 となり、前年度と比較すると平均年齢は 1.6 歳若くなりましたが介護度が 0.39 上がっています。

短期入所は、空き情報のホームページへの掲載や予約キャンセル時の声かけなどを積極的に行いました。また 7 月に水害被害に遭われ、在宅介護が困難なケースにも対応いたしました。ご家族の都合によるロングショート利用から入所への切替え等もありましたが年間稼働率は 77.5%と前年度を 2.6%上回る結果となりました。

以上の事業を実施した結果、全体の実績を事業活動計算書で見ると、サービス活動収益は前年比 106.3%で 192,159 千円(11,461 千円増)、同活動費用は、前年比 105.6%で 210,004 千円(11,137 千円増)でした。サービス活動増減差額は、△17,845 千円(324 千円増)、経常増減差額は△16,343 千円(1,418 千円増)となりました。

施設整備では、エアコンクリーニングと修繕、厨房給湯器、ヒートポンプ給湯器の入替を行いました。

特別養護老人ホームにしだて事業報告

1. 生活支援について

- ・ 介護と看護の連携を進め、専門的な視点を持って一人ひとりに合ったケアの実践に努めました。
- ・ 認知症状に寄り添うことを目的とした個別ケアを実践しました。
- ・ 「ひやり・はっと」は評価まで責任をもって取り組み、職員の事故防止認識を高めながら、安全で安心した環境で過ごすことができるように努めました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対応後、状況を見ながら速やかに面会を再開するよう努めました。
- ・ 生活状況や健康状態について家族との情報共有を行いました。
- ・ 施設内の清潔保持、整理整頓を行い、過ごしやすい環境づくりに努めました。

2. 食事サービスについて

- ・ 地元の食材や郷土料理などを献立に取り入れ、入居者になじみのある食事を提供することに努めました。
- ・ 旬の食材を使用し、季節に合わせた行事食を実施することで、食事から季節を感じ楽しんでいただくことができました。
- ・ 誕生日にはケーキを提供し、特別な日をお祝いしました。また、『にしだて喫茶』を月1回開催しました。季節に合わせたおやつと飲み物を提供し、ゆっくり楽しんでいただけるよう取り組みました。
- ・ 入居者の食事状況の観察を行い、食事の味付けや柔らかさなどの意見を直接伺うよう取り組みました。意見はその都度給食委託会社に伝え、改善に努めました。食事形態、食事量や補食などについては、看護や介護と連携し適時検討を行いました。

3. 健康管理について

- ・ 入居者が身体的、精神的にも安心、安全に生活できるように職員間で情報を共有し統一したケアに努めました。健康管理面では、積極的に家族と連絡を取り、入居者の状況を伝えるように努めました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関しては、研修で情報を得、保健衛生委員会を通して職員に伝え、情報の共有に努めました。感染症発症時は、対策委員会開催や医師からの助言を頂き、感染収束にむけて取り組みました。
- ・ 入居者の平均年齢も年々高くなる中で、終末期を迎える入居者も増加しています。そのため、最期の時まで自分らしく過ごしていただけるよう、家族との連携や職員間の情報共有を心がけました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 入居者の残存機能維持及び日常生活の中でのリハビリ、可動域運動の他に、手遊びや体操を定期的に取り組みました。又、パズルやトランプ、塗り絵等に取り組み、楽しみを持つことができるよう努めました。
- ・ 毎月 1 回、理学療法士からの指導を受け、日常生活の中で入居者それぞれが可能な限り自立して生活できるよう支援しました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 積極的に空き情報を提供し、稼働率の向上に努めました。
- ・ 利用前の面談、利用毎の報告、サービス担当者会議等を通じて家族と情報共有を図り、ご家族の支援とサービス提供に努めました。
- ・ 自宅での生活に近づけた環境づくりに努め、安心して過ごして頂けるように取り組みました。また、利用者に合わせた余暇活動の提供に努めました。

令和6年度 特別養護老人ホームにしだて利用者の状況

1. 地区別状況

	吹 浦	高 瀬	遊 佐	蕨 岡	稲 川	西遊佐	合 計
男	1	1	3	1	1	1	8
女	7	3	5	1	1	2	19
合計	8	4	8	2	2	3	27

2. 入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	男	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	女	0	0	0	1	0	1	1	0	2	1	1	1	8
	合計	1	1	0	1	0	2	1	0	2	1	1	1	11
退所	男	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	女	1	0	0	0	0	3	0	2	1	1	1	1	10
	合計	1	0	0	1	0	3	0	2	1	1	1	2	12

3. 年齢別状況

	～64歳	～69歳	～79歳	～89歳	～99歳	～109歳	合計
男	0	0	2	3	3	0	8
女	0	0	1	7	11	0	19
合計	0	0	3	10	14	0	27
平均年齢 87.8歳 最高齢 96歳 最年少 71歳							

4. 介護度別状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男	0	0	2	4	2	8	4
女	0	0	6	7	6	19	4
合計	0	0	8	11	8	27	4

5. 医療受診状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院	0	0	0	2	0	1	0	0	3	0	2	0	8
	入院	25	0	0	17	11	10	28	0	0	0	39	18	148
外科	通院	1	2	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	5
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形	通院	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器	通院	4	2	3	1	2	1	2	1	1	1	1	1	20
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	通院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	通院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	通院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	入院	0	0	0	17	5	0	0	18	0	0	0	0	40
婦人科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器科	通院	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	16
皮膚科	通院	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	4
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	通院	6	5	5	3	4	2	8	4	5	1	3	1	47
	入院	25	0	0	34	16	10	44	18	0	0	39	18	204

※R5年度入院者数 330

※R4年度入院者数 188

※R3年度入院者数 80

6. 短期入所利用状況（定員10名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数	259	179	187	260	259	273	257	232	251	231	217	224	2829
1日平均	8.6	5.8	6.2	8.4	8.4	9.1	8.3	7.7	8.1	7.5	7.8	7.2	7.8
稼働率(%)	86.3	57.7	62.3	83.9	83.5	91.0	82.9	77.3	81.0	74.5	77.5	72.3	77.5
前年度延べ人数計	226	218	216	216	196	261	226	231	176	252	236	284	2738
〃 1日平均	7.5	7.0	7.2	7.0	6.3	8.7	7.3	7.7	5.7	8.1	8.4	9.2	7.5
〃 稼働率(%)	75.3	70.3	72.0	69.7	63.2	87.0	72.9	77.0	56.8	81.3	81.4	91.6	74.8

7. 給食状況

区分	栄養量				食費			給食延人数 人
	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μgRAE	ビタミンC mg	
4月	1,372	50.5	37.3	496	7.1	556	66	3,191
5月	1,367	48.7	36.0	498	7.2	547	74	3,098
6月	1,402	51.2	38.5	532	7.1	550	67	2,967
7月	1,356	49.2	37.2	500	6.6	561	73	3,192
8月	1,377	48.8	37.9	516	6.8	581	70	3,208
9月	1,400	49.5	38.7	488	6.8	590	69	3,151
10月	1,381	50.0	36.5	505	7.1	587	69	3,234
11月	1,441	50.2	38.7	508	7.0	614	74	3,110
12月	1,422	50.4	37.9	534	7.3	599	71	3,322
1月	1,396	51.4	36.1	525	7.2	629	72	3,214
2月	1,399	51.2	36.1	526	6.9	610	67	2,865
3月	1,399	49.7	35.5	496	7.0	603	69	3,157
合計	16,712	600.8	446.4	6,124	84.1	7,027	841	37,709
月平均	1,393	50.1	37.2	510	7.0	586	70	3,142
						食費総額 円	1人1ヶ月 平均食費 円	1人1日 平均食費 円
							29,339	978
							30,218	975
							29,388	980
							30,179	974
							29,009	936
							30,566	1,019
							31,020	1,001
							29,493	983
							31,003	1,000
							30,431	982
							28,943	1,034
							28,136	908
							357,723	11,767
							29,810	981

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μg/RAE
1393	50.1	37.2	510	7.0	586
					0.80
					70

1人1日当たりの食費		
朝食	昼食	夕食
239円	403円	339円

令和6年度 特別養護老人ホームにしだてボランティア受入れ状況

計 2団体 延 15名

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
6月19日	民生委員奉仕活動	花植え、窓掃除	7
8月18日	にしだて家族会	車椅子清掃	8
ボランティア受入れ年間延べ人数			15

令和6年度 特別養護老人ホームにしだて実習・施設見学等受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
	実績なし		
実習生・施設見学受入れ延べ人数			0

令和 6 年度防災活動報告

◇ 訓練・点検及び会議等

月	訓練内容	設備点検	会 議	備 考
4 月		火災一斉メールシステム 非常食期限点検 防災自主点検	第 1 回防災委員会 15 日	新職員・異動職員者などの 電話番号・メールアドレス 確認
5 月	職員通報避難訓練	119 番通報装置 火災一斉メールシステム 水消火器使用訓練	第 2 回防災委員会 22 日	
6 月	・通報避難訓練 5 日 ・夜間想定避難誘導手順訓練 自家発電機作動訓練 (昼間想定) 消火訓練 (消防署立会) 26 日			夜勤従事者による夜間火災 を想定した避難誘導等、動 きの手順を確認
7 月	不審者対応訓練	非常食期限点検 防災自主点検	第 3 回防災委員会 22 日	部署ごとに実施
8 月				
9 月			第 4 回防災委員会 4 日 災害対策会議	家族会参加(メール配信)
10 月	・総合避難訓練(夜間想定) (消防署立会) 8 日 ・にしだて BCP 訓練 17 日 地震、風水害、土砂災害等 非常災害対策避難訓練 自家発電機作動訓練 ・法人 BCP 訓練 22 日	119 番通報装置 火災一斉メールシステム 消火用散水栓使用訓練 防災設備保守点検 (委託業者) 安否確認メールシステム 非常食期限点検 防災自主点検	第 5 回防災委員会 2 日	
11 月	感染症対応訓練 8 日・15 日	火災一斉メールシステム	第 6 回防災委員会 6 日	感染症発生を想定した対応 方法の確認
12 月			第 7 回防災委員会 18 日 法人防災会議 12 日	
1 月	夜間想定避難誘導手順訓練 22 日	非常食期限点検 防災自主点検		夜勤従事者による夜間火災 を想定した避難誘導等、動 きの手順を確認 前年度防災訓練振り返り 次年度に向けての取り組み
2 月			第 7 回防災委員会 4 日	
3 月		防災設備保守点検 (委託業者)	第 8 回防災委員会 10 日	

※ 3 ヶ月毎 防災自主点検の日となります。 42

《令和6年度特別養護老人ホームにしまして月別実施状況》

部門 月	管理・防災	給食	研修	にしまして
4月	㊦開所記念日	開所記念献立 お花見献立	㊦新人研修	㊦お花見会 ㊦入所者検診（血液検査） ㊦総会（書面決議）
5月	㊦運営推進会議 ㊦職員通報訓練（火災一斉メール）	春祭り献立 端午の節句献立	㊦相談員研究会㊦施設長研修会 ㊦山形県老協総会 ㊦感染に気をつけること・避難誘導方法等・虐待・身体拘束	㊦散歩（～10月末まで）、蕨採り ㊦職員検診（センター受診）、 ㊦疾患別血液検査
6月	㊦夜間想定避難誘導手順訓練 ㊦自家発電機作動訓練 ㊦通報避難訓練、消火器使用訓練 ㊦なんでも相談日	笹巻き献立	㊦看護研究会㊦栄養士研究会 ㊦中堅職員研修	㊦役員会 ㊦疾患別血液検査 ㊦職員検診（センター受診） ㊦ボランティア活動
7月	㊦夏祭り ㊦運営推進会議 ㊦不審者対応訓練	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食	㊦介護職員研修会 ㊦機能訓練指導員研修会 ㊦栄養士研究会 ㊦介護の基本について	㊦夏祭り ㊦疾患別血液検査
8月	㊦なんでも相談日	お盆献立	㊦相談員研究会㊦新人職員研修 ㊦感染発生時の対応について	㊦疾患別血液検査
9月	㊦敬老会 ㊦運営推進会議	敬老会行事食 秋彼岸献立	㊦施設長研修会㊦事務職員研修会 ㊦施設介護支援専門員研修会 ㊦特養連絡協議会職員研修会	㊦敬老会 ㊦疾患別血液検査
10月	㊦芋煮会 ㊦総合避難訓練（夜間想定） ㊦法人BCP訓練、災害対策本部設置訓練	芋煮会行事食	㊦栄養士研究会㊦看護研究会 ㊦介護職員研修会 ㊦AED、心肺蘇生について ㊦看取り 法令遵守について	㊦入所者検診（血液検査）、耳鼻科検診 ㊦疾患別血液検査 ㊦インフルエンザ予防接種（職員・入所者）
11月	㊦運営推進会議 ㊦広報発行 ㊦なんでも相談日 ㊦感染症対応訓練 ㊦受水槽清掃・水質検査	秋の味覚献立	㊦相談員研究会 ㊦機能訓練指導員研究会 ㊦社会福祉振興会事務担当者研修会 ㊦伝達研修	㊦職員検診（センター受診） ㊦入所者検診（胸部レントゲン） ㊦疾患別血液検査 ㊦コロナワクチン接種（入所者） ㊦入所者耳鼻科検診
12月	㊦法人防災会議	クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立	㊦ケアマネ実務研修（～3月） ㊦防火管理者講習	㊦クリスマス会 ㊦疾患別血液検査
1月	㊦運営推進会議 ㊦夜間想定避難手順訓練	お正月献立 七草献立 寒だら汁		㊦疾患別血液検査
2月	㊦なんでも相談日	節分献立	㊦施設長研修会 ㊦相談員会議 ㊦虐待、身体拘束について	㊦節分 ㊦疾患別血液検査
3月	㊦運営推進会議 ㊦パソコン入れ替え	ひな祭り献立 春彼岸献立		㊦ひな祭り ㊦疾患別血液検査 ㊦役員会
月例 随時	企画会議（毎月20日前後） 入所検討委員会（奇数月） リーダー会議（偶数月） 防災委員会・広報活動委員会（随時） 省エネ委員会（4.6.10月第1木） 保健衛生委員会（4.7.10.1月第3火） サービス向上委員会（毎月第2火） 地域交流委員会（随時）	誕生会献立（毎月） ぼた餅の日 パンの日 いなり寿司の日 おやつ作り（随時各ユニット） 食事サービス委員会（4.6.9.12月） 喫茶（毎月）	㊦県社協施設職員研修（高齢者介護関係職員研修・社会福祉専門講座） ㊦認知症介護実践者研修 ㊦認知症介護リーダー研修 ㊦ユニットリーダー研修 研修委員会（毎月第3火）	㊦内科回診（月木） ㊦精神科回診（月1回） ㊦PT指導訓練（毎月第2金曜日） ㊦歯科医往診 ㊦疾患別検査（採血） 理容日（奇数月第1火）